

開発途上国の観光行政官が長野県の観光開発から学ぶ

東御市役所訪問やワイン移住者との意見交換会等に 13 か国 14 名が参加

JICA東京では、日本で観光マーケティングや観光客誘致の手法を学ぶことを目的とした研修を実施しており、開発途上国から観光行政官を受け入れています。開発途上国では、外貨獲得や雇用創出、地域開発の観点から観光客の誘致に取り組む国が多くあります。当研修では、日本での観光を使った地域振興の事例、特に観光セクターのSDGsへの貢献事例（サステナブルツーリズムなど）を中心に視察し、帰国後に彼らの国での観光開発に活かすことを目指したプログラムとなっています。



2023 年度の研修風景（長野県）

今回は、東御市のワインツーリズム振興の講義を受けた後、ワイン移住者の案内でぶどう園を視察・意見交換会を実施するほか、湯ノ丸高原の高山植物群も視察します。長野県の特徴を生かした観光振興について学びます。是非取材をご検討ください。

【取材可能な研修日程】※当日は研修監理員が同行し、通訳(日本語-英語)を行います。

6月26日(水)	内容	
11:00 - 12:00	【講義】 東御市のワインによる地域づくりについて	東御市 産業経済部 農林課 農産物振興係 (長野県東御市県 281-2)
13:00 - 15:00	【意見交換会】 ワイン移住者の案内でぶどう園を視察・意見交換会	東御市 産業経済部 農林課 農産物振興係 (長野県東御市、祢津御堂ワイ ン用ぶどう団地)
15:40 - 16:30	【視察】 湯の丸高原の高山植物群の視察	信州とうみ観光協会 (長野県東御市田中 279)

<研修概要>

研修コース名：観光マーケティング・プロモーション(A) (B)

研修期間：2024年6月11日～2024年7月13日 (33日間)

研修参加国：モンゴル、ネパール、ペルー、ソロモン諸島、東ティモール、アルメニア、ボスニア・ヘルツェゴビナ、エジプト、エチオピア、ヨルダン、コソボ、マラウイ、ザンビアの観光行政関係者 合計 14 名



2023 年度研修時の研修の様子

取材のお申込みや本件に関するお問い合わせ先

JICA 東京 産業開発・公共政策課 香川、水野

TEL 03-3485-7630 E-mail: Kagawa.Maki@jica.go.jp、Mizuno.Haruka@jica.go.jp